

R6年度食育関連事業一覧

事業 番号	基本的な視点	体系	事業 種別	事業 年度 開始	事業 主体	R6 事業費 (千円)	事業名 (個別事業名)	事業のねらい	R6事業実績	R6成果指標と実績		R6活動指標と実績		部局	担当課室
										項目名	指標・実績 (上段:目標、 下段:実績)	項目名	指標・実績 (上段:目標、 下段:実績)		
1	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(1)乳幼児・児童・思春期にお ける食育の推進	A 特	R5	大分県	1,394 (内付)	おおいたスクールヘルスケア事業	児童生徒の健康課題の解決に向け、学校、家庭、地 域連携が進展して、個に即した対策を進めることで、 生涯にわたる健康づくりの基盤を形成する。	・モデル地域における事業実施 ・健康診断、身体測定等による実態把握・成長曲線の活用 ・中等度、高度肥満の児童生徒に対し、医療機関への受診勧奨 ・軽度肥満の児童生徒に対し、学校内での個別相談指導 ・親子で学ぶ食育教室の開催 ・小児生活習慣病研修会の開催	推進地域における中等度・高度肥満率減少出現率 (%)	7.8 (%) 11.0 (%)	身体計測等によるデータに基づいた実態調査 (回)	2 2	教育庁	体育保健課
2	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	B	H14	大分県	800	生涯健康「元気な食卓」推進事業	食生活改善推進員の特徴を活かし県産品を活用した 調理実習などを行い、生涯健康「元気な食卓」(減塩、 野菜・果物摂取量増加、伝統料理)の普及と実践の定 着化を図る。	食生活改善推進員により、第二次生涯健康県おおいた21の目標達成に向け た普及啓発と伝承料理の調査研究の中からテーマを選択し、県下において 開催し、実施回数 実施回数:112回 参加者数:2109人	-	-	-	-	福祉保健部	健康増進室
3	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A 継	R2	大分県	4,916	おおいた食の環境整備事業 (うま塩×まず野菜、もっと野菜)	これまでの高血圧対策(うま塩プロジェクト)と野菜採 取増進の取組(まず野菜、もっと野菜プロジェクト)を 兼ね備えた中食や外食の拡充推進、県民への普及と啓 発を通して、食の環境整備を図る。	①「うま塩もっと野菜」の推進 ・「うま塩もっと野菜レシピ」をSNS等で配信 ・電子応答機による食の消費量の把握開始(12回) ・「ベジチェック」を用いた野菜摂取量可視化	-	-	-	-	福祉保健部	健康増進室
4	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A 継	R2	大分県	2,976	住民参画型介護予防継続支援事業	専門職と連携しながら地域の高齢者が主体的に介護 予防活動を継続できるように体制整備する。	(1)住民参画型介護予防推進検討委員会の開催(年3回) (2)介護予防多職種連携推進会議・研修会の開催(年3回)	-	-	-	-	福祉保健部	高齢者福祉課
5	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A 継	H17	大分県	220	食の安全・安心推進事業	食品の安全・安心に係る消費者向けの研修会や食品 関連事業者と消費者を対象としたリスクコミュニケー ションの実施により、食の知識や安全性に関する相互 理解を深める。	・消費者を対象とした食品表示等に関する研修会の実施(2回)	消費者等の理解度向上割合	80% 87%	消費者等を対象にした研修会の開催回数	2 2	生活環境部	食品・生活衛生課
6	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A 継	H25	大分県	515	食の安全・安心推進事業	食品関連事業者を対象に、適正表示に関する理解を 深める講習会や適正表示相談会を実施し、適正表示 推進者の育成を図る。	・初年度事業者と新入者を対象とした食品適正表示基礎講習会の実施(1回) ・食品表示を学ぶ新入者研修講習会における講習の実施(14支部×4回)	不適正表示件数 (記入帳票における不適正表示の割合)	3% 5%	食品表示適正化に向けた普及啓発回数	56 96	生活環境部	食品・生活衛生課
7	1 健全な食生活を実践 できる県民の育成(生涯 を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A 継	R3	大分県	13,420	次世代へつなぐ食育推進事業 (「食育のネットワーク」の構築) (第4期大分県食育推進計画に基づ く取組)	①地域での食育活動の活性化 ②関係者と連携して食育の推進を図る ③～⑤第4期大分県食育推進計画に基づく食育の推 進 ⑥「おおいた食のストーリー」構築事業 ・食文化講座の実施 4回 ・交代に感じたい大分の郷土料理レシピ集(令和版)の作成 10品	①おおいた食育人人材バンクの運営 ②関係者との連携強化 ・食育推進会議2回 ・食育推進研修会1回 ・市町村食育推進状況の情報共有 ③年間を通じて食生活改善実践と情報発信 10回 ④学校給食食育活動推進事業(県産産品5品目テーマで作成) ⑤「おおいた食のストーリー」構築事業 ・食文化講座の実施 4回 ・交代に感じたい大分の郷土料理レシピ集(令和版)の作成 10品	食育活動参加者数	3500人 3834人	食育推進会議開催回数	2回 2回	生活環境部	食品・生活衛生課
8	2 魅力あふれる「地域の 食」づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	B	R4	大分県	993	おおいた食の地産地消推進事業	①県産食材の利用促進 ②若年層への地産地消の意識づけ 日本の人口は少子高齢化などで減少の一途をたど り、米の需要・消費についても人口減少に加えて食の 多様化や食生活様式の変化に伴い、今後も減少傾向が 継続していくことが想定される。 については、県産米のおいしさや量を、各種イベント等 を通じて広く県民にPRし、家庭利用や消費を喚起する とともに、日本型食生活(米飯食)の持つ健康で、充実 した食生活の重要性の周知を図り、県産米の消費拡大 につなげる。	①県産食材を利用した料理を提供する飲食店の情報発信 ②地産地消品販路開拓コンテストの実施	-	-	-	-	農林水産部	地域農業振興課
9	2 魅力あふれる「地域の 食」づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	B	H29	大分県 農産業 振興協 会の 中央会	2,239	米・麦・大豆等生産流通対策事業 (米消費拡大推進事業)	米・麦・大豆等生産流通対策事業 (米消費拡大推進事業)	日本型食生活啓蒙(以下の取組を通して県産米の消費拡大に寄与する。 ・JA女性部組織と連携した、県内保育園・幼稚園へのおにぎり教室(18箇所) ・大分県に1ヵ所を開設して、デジタルメニューを活用した食生活活動の実施(2ヵ月間) ・地産地消及びおむすびの日に伴う地元紙への広告掲載(1回・大分合同新聞) ・JA国産国産フェスタ(米場者への県産米の提供	-	-	-	-	農林水産部	水田畑地化・集落営 農課
10	2 魅力あふれる「地域の 食」づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	A 継	H28	大分県 カボス 振興協 議会	3,250	The・おおいたブランド流通販売戦略 推進事業 (カボス振興対策)	県を代表する産品の「大分かぼす」を全国にPRし、需 求拡大を図る(カボス振興協議会共催)	・かぼすの生産振興ならびに流通改善及び宣伝による消費拡大に関する事業 ・「食生活改善推進員向け大分県産品を使ってお食料理教室」へのかぼす提 供およびかぼす講座(8回) ・調理師専門学校や教育機関(小学校、中学校、高校、大学)等と連携したか ぼす料理教室の開催	-	-	-	-	農林水産部	おおいたブランド推進 課
11	2 魅力あふれる「地域の 食」づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	B	H17	大分県	387	生きる力をはぐくむ食育推進事業	子どもたちに望ましい食習慣と自己管理能力を身に 付けさせるため、学校、家庭、地域が連携しながら食 育の推進を図るとともに、地産産物を活用するなど、 安全・安心な学校給食の提供を目指す。	・栄養教諭を活用した学校給食活動全体での食育の推進 ・学校、家庭及び地域と連携した食育の推進 ・地産産物を活用した学校給食をとおした食育推進 ・食育推進、衛生管理や食物アレルギーに関する研修会の開催	-	-	-	-	教育庁	体育保健課
12	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験 活動の推進	B	H28	大分県 酪産業 協同組 合	1,926	牛乳消費拡大推進事業	県産牛乳の消費拡大に向け、牛乳や酪農に対して理 解醸成を図るため、酪農体験教育等への支援を実施 する。	(1)酪農体験教育 ・幼稚園・小学校等への訪問 ・加味入の入体体験(幼稚園・小学生等) (2)酪農イベント (3)事業実施推進(事業計画の立案、体験準備打ち合わせなど)	-	-	酪農体験イベント回数(回)	10 20	農林水産部	畜産技術室
13	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験 活動の推進	B		大分県 林業振 興協 議会	1,620	林業振興対策事業	いいたけ生産者の技術向上を図るための生産対策 や、消費者との関係強化を図る県産木材消費を促進 して、いいたけ産業の振興を図り、生産者の所得向上に 寄与する。	大分しいたけ食の伝道師による料理教室等の実施(4回) いいたけ料理コンクール開催 イベントでの情報提供	料理教室等実施回数	5 5	-	-	農林水産部	林産振興室
14	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験 活動の推進	A 継	R6	大分県 工業商 工協 会	1,025	大分ジビエ普及推進事業	学校給食でのジビエ利用の定着及び食育の推進を図 る。	学校給食でジビエを使用する際に必要となる経費を支援 (ジビエ代等)	-	-	-	-	農林水産部	森との共生推進室
15	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験 活動の推進	A 継	R1	大分県 漁業振 興協 会	3,590	県産水産物流通拡大推進事業	県内消費対策として大分県農産品会を通じた食生活 改善推進員への食育レシピの伝達による県産品普及 活動やおおいた県産品の目玉を活用した県産品PR活 動を行い、県産品消費拡大を図る。	・市民向けお魚教室の実施 ・小・中・高校での水産料理教室の実施	-	-	-	-	農林水産部	漁業管理課
16	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(2)環境に配慮した食生活 の推進	A 継	H23	大分県	7,227	未来の環境を守る人づくり事業	①環境教育アドバイザーを派遣し、食を含めた環境に 関しての演習等を行い、環境意識の向上を図る。	①環境教育アドバイザーの派遣を実施 全体派遣回数:19回、参加者数9,412人 食品ロス関係:8回、参加者数303人 ②消費・買収経路の近いものからの購入を促す「まず地元キャンペーン」の実 施 ・「食べきり協力店・応援店の拡充による「食べきりキャンペーン」の実施 ・新聞広報による周知啓発 ・フードドライブを促すチラシの作成・配布 ・食品ロス削減推進セミナー(県産品削減の開催(1回、参加者数21人))	-	-	-	-	生活環境部	環境政策課
17	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(2)環境に配慮した食生活 の推進	B	R5	大分県	1,511	食品ロス削減推進事業	県民への食品ロス削減意識の醸成を図る。	-	-	-	-	-	生活環境部	循環社会推進課
18	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(3)環境と調和のとれた農林 水産業の推進	A 継	R2	大分県	1,794	GAPを活かす産地育成事業	安全・安心な農産物等の生産や農業生産の経営改善 等を図るため、GAP(農業生産工程管理)に取り組む 産地を育成し、JGAP等の外部認証を取得する産地を 支援する。	1 GAP指導体制構築 ・GAP指導員研修の開催 基礎研修6/13～6/14開催 参加者数34名 団体研修7/10～7/11開催 参加者数16名 2 GAPの普及と拡大 ・農業者へのGAPの理解促進セミナーの開催 10/7～10/8開催 参加者数 101名、2/4開催 37名	GAP指導員による指導数(経営体)	180 208	GAP普及セミナー開催数	1 2	農林水産部	地域農業振興課
19	3 食を育む環境との共生 (次世代へつなぐ取組)	(3)環境と調和のとれた農林 水産業の推進	A 完	R4	大分県	56,150	持続可能な豊かな有機産地等活 性化事業	持続可能な食料システムを構築するため、「第3次大分 県有機農業推進計画」に基づき、有機野菜等の生産 販売や、環境保全型農業に取り組む産地を育成する。 ・有機産地等活性化等に関する支援(有機農業関係団体に委託) ・有機産地等活性化等に関する支援(有機農業関係団体に委託) ・有機産地等活性化等に関する支援(有機農業関係団体に委託)	1 市町村単位での有機産地等の育成 ・市町村による有機農業等取組支援(白米、佐伯、豊後高田等への補助) ・減農薬・減化学肥料栽培の取組支援(ピーマン、みかんでの実証補助) 2 持続可能な有機農業経営体の育成 ・施設機械整備(有機農業者、組織への補助) ・有機野菜広域出荷体制づくり支援(有機農業関連団体に委託) 3 有機農産物の流通・販路拡大 ・県域出荷組織の体制強化(有機農業生産組織に委託) ・販路イベント等による情報発信(企業に委託)	-	-	-	-	農林水産部	地域農業振興課

R7年度食育関連事業一覧

事業番号	基本的な視点	体系	事業種別	事業年度開始	事業主体	R7事業費(千円)	事業名 (個別事業名)	事業のねらい	R7事業計画	R7成果指標		R7活動指標		部局	担当課
										項目名	指標	項目名	指標		
1	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(1)乳幼児・児童・思春期における食育の推進	A特	R5	大分県	1,999	おおいのスクールヘルスケア事業	児童生徒の健康課題の解決に向け、学校、家庭、地域連携の連携して、個に合わせた対策を進めることで、生涯にわたる健康づくりの基盤を形成する。	・モデル地域における事業実施 ・健康診断、身体測定等による実施把握・成長曲線の活用 ・中等度、高度肥満の児童生徒に対し、医療機関への受診勧奨と相談の連携 ・親子でこまめな食生活の振り返り ・健康づくり活動の推進 ・実践事例集の作成	推進地域における中等度・高度肥満傾向児出現率(%)	7.3	身体測定等によるデータに基づいた実態調査(回)	2	教育庁	体育保健課
2	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	B	H14	大分県	600	生涯健康「元気な食卓」推進事業	食生活改善推進員の特性を活かし県産品を活用した調理実習などを行い、生涯健康「元気な食卓」(減塩、野菜、食物摂取量増加、低糖質)の普及と実践の定着を図る。	食生活改善推進員により、第二次生涯健康県民おおいの21の目標達成に向けた普及啓発と低糖質料理の調査研究の中からテーマを選択し、県下において創意工夫して実施する。	-	-	-	-	福祉保健部	県民健康増進課
3	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A継	R2	大分県	8,881	おおいの食の環境整備事業(うま塩×まず野菜、もっと野菜)	これまでの減塩正対策(うま塩プロジェクト)と野菜摂取量の取組(まず野菜、もっとと野菜プロジェクト)を兼ね備えた中食や外食の拡大推進、県民への普及啓発を通して、食の環境整備を図る。	①「うま塩もっとと野菜推進計画」の開催 ②健康で美味しい食事を選ぶ機会の拡充 ③「食の健康が提供」の拡充と普及 ④「うま塩もっとと野菜」利用者の増加 ⑤「うま塩もっとと野菜」の推進 ⑥「うま塩」による野菜の一体的な普及啓発による取組強化 ⑦「うま塩」による野菜のSNS等の取組 ⑧「うま塩」を用いた野菜摂取量の可視化	-	-	-	-	福祉保健部	県民健康増進課
4	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A継	R2	大分県	2,678	住民参画型介護予防継続支援事業	専門職と連携しながら地域の高齢者が主体的に介護予防活動を継続できるよう体制整備する。	(1)住民参画型介護予防推進検討委員会の開催(年3回) (2)介護予防多職種連携推進会議・研修会の開催(年1回)	-	-	-	-	福祉保健部	高齢者福祉課
5	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A継	H17	大分県	242	食の安全・安心推進事業	食品の安全・安心に係る消費者向けの研修会や食品関係事業者と消費者を対象としたリスクコミュニケーションの実施により、食の知識や安全性に関する相互理解を深める。	・消費者を対象とした食品表示等に関する研修会の実施(2回)	消費者等の理解度向上割合	80%	消費者等を対象にした研修会の開催回数	2	生活環境部	食品・生活衛生課
6	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A継	H25	大分県	890	食の安全・安心推進事業	食品関係事業者を対象に、適正表示に関する理解を深める講習会や適正表示相談会を実施し、適正表示推進員の育成を図る。	・新規事業者や新入者を対象とした食品適正表示基礎講習会の実施(1回) ・食品衛生責任者更新講習会における講習の実施(4支部×4回)	-	-	-	-	生活環境部	食品・生活衛生課
7	1 健全な食生活を実践できる農民の育成(生涯を通じた取組)	(3)生涯を通じた食育の推進	A継	R3	大分県	10,257	次世代へつなぐ食育推進事業(食育のネットワークの構築)(第4期大分県食育推進計画に基づく取組)	①地域での食育活動の活性化 ②関係者と連携して食育の推進を図る ③～⑤第4期大分県食育推進計画に基づく食育の推進	①おおいの食育人材バンクの運営 ②関係者との連携強化 ③食育推進計画1回 ④市町村食育推進状況の情報共有 ⑤年間を通して食育推進体制と情報発信 6回 ⑥学校給食食育活動の啓発チラシの作成 ⑦おおいの「食」のストーリー継承事業 ⑧食文化講座の実施 3回 ⑨次世代に継ぐ食文化の継承(令和版)の作成 15品	食育活動参加者数	3,500	食育推進会議開催回数	2	生活環境部	食品・生活衛生課
8	2 魅力あふれる「地域」の食づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	B	R4	大分県	992	おおいの食の地産地消推進事業	①県産食材の活用促進 ②若年層への地産地消の意識づけ	①県産食材を利用した料理を提供する飲食店の情報発信 ②地産地消商品開発コンテストの実施	-	-	-	-	農林水産部	地域農業振興課
9	2 魅力あふれる「地域」の食づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	B	H29	大分県農産物振興協会 県農協 県農協 県農協	1,500	米大豆等生産流通対策事業(米消費拡大推進事業)	日本の人口は少子高齢化などで減少の一途を辿っており、米の消費・消費についても人口減少に加えて食の多様化や食生活の変化に伴い、今後米消費減少が懸念されていることが想定される。 米消費拡大推進事業については、県産米の消費拡大と、各種イベントを通じて広く県民にPRし、家庭向け消費を喚起するとともに、日本食生活文化(米飯食)の持つ健康で、安全な食生活の重要性の周知を図り、県産米の消費拡大につなげる。	日本製食生活啓発(以下の取組)を通じて県産米の消費拡大に寄与する。 ・JA女性組織と連携した、県内保育園・幼稚園でのおにぎり教室 ・健康アプリ「おおいの歩得」利用者プレゼントへの県産米の提供 ・大分県バレーボール商業施設などで、デジタルサイネージを活用した広報啓発活動 ・地産地消及びおおいの日に伴う地元紙への広告掲載	-	-	-	-	農林水産部	水田畑地化・集落営農課
10	2 魅力あふれる「地域」の食づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	A継	H28	大分県カボチャ振興協議会	3,250	The「おおいのブランド流通販売戦略推進事業(カボチャ振興対策)	県を代表する産品の「大分かぼちゃ」を全国にPRし、需要拡大を図る(カボチャ振興協議会発起金)。	・かぼちゃ生産振興ならびに流通改善及び宣伝による消費拡大に関する事業 ・食生活改善推進員向け大分県産品を使って「おおい料理教室」へのかぼちゃ提供 ・おおいのかぼちゃ講座(8回) ・料理教室専門学校や教育機関(小学校、中学校、高校、大学)等と連携したかぼちゃ料理教室の実施、学校給食へのかぼちゃ提供	-	-	-	-	農林水産部	おおいのブランド推進課
11	2 魅力あふれる「地域」の食づくり(地域での取組)	(1)地産地消の推進	B	H17	大分県	431	生きる力をはぐくむ食育推進事業	子どもたちに望ましい食習慣と自己管理能力を身に付けさせるため、学校、家庭、地域が連携しながら食育の推進を図るとともに、地域産品を活用するなど、安全・安心な学校給食の提供を目指す。	・栄養教諭を活用した学校教育活動全体での食育の推進 ・地域産品を活用した学校給食をとおした食育推進 ・食育推進、衛生管理や食物アレルギーに関する研修会の開催	-	-	-	-	教育庁	体育保健課
12	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験活動の推進	B	H28	大分県酪農振興協議会	3,051	牛乳消費拡大推進事業	県産牛乳の消費拡大に向け、牛乳や酪農に対して理解促進を図るため、酪農体験教育等への支援を実施する。	(1)酪農体験教育 ・幼稚園・小学校等への訪問 ・牧場の入場体験(幼稚園児・小学生等) (2)酪農イベント ・事業実施施設(事業計画の立案、体験準備打ち合わせなど)	-	-	酪農体験イベント回数(回)	10	農林水産部	畜産振興課 畜産技術課
13	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験活動の推進	B	大分県増産振興協議会	1,620	産地振興対策事業	いいたけ生産者の技術向上を図るための生産対策や、消費者との関係強化を図る消費拡大対策を通して、いいたけ産業の振興を図り、生産者の所得向上に寄与する。	大分しいたけ産の伝道師による料理教室等の実施 イベントでの情報提供	-	-	-	-	農林水産部	林産振興課	
14	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験活動の推進	A継	R6	大分県ジェンダー推進委員会	2,880	大分ジェンダー普及推進事業	学校給食でのジェンダー利用の定着及び食育の推進を図る。	学校給食でジェンダーを使用する際に必要となる経費を支援(ジェンダー代等)	-	-	-	-	農林水産部	森との共生推進室
15	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(1)農林漁業者等による体験活動の推進	A継	R7	大分県漁業協同組合等	4,035	海づくり大会を契機とした水産物消費拡大事業	県内消費対策として大分県産品を推進した食生活改善推進員や企業等への食育活動の推進による消費拡大PR活動を行い、県産品消費拡大を図る。	・県民向けおおい料理教室の実施 ・小中高校での海づくり教室の実施	-	-	-	-	農林水産部	漁業管理課
16	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(2)環境に配慮した食生活の推進	A継	R7	大分県	9,866	未来の環境を守る人づくり事業	①グリーンアップおおいのアドバンサーを派遣し、食を育む環境と食に関する知識の普及・啓発を図るとともに、参加者のグリーンアップおおいへの理解促進と参加促進を図る。	①グリーンアップおおいのアドバンサーの派遣を実施	-	-	-	-	生活環境部	環境政策課
17	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(2)環境に配慮した食生活の推進	B	R5	大分県	6,029	食品ロス削減推進事業	県民への食品ロス削減意識の醸成を図る。	・大分県食品ロス削減推進協議会の開催 ・「てまどリキャンペーン」の実施 ・「食べきり残さず」の実施 ・食べきり残さず(ごみ減量の拡充) ・新聞広場による啓発活動 ・「フードドライブ」の周知・啓発 ・食品ロス削減推進サマーゲームの育成 ・30・10運動の周知啓発	-	-	-	-	生活環境部	循環社会推進課
18	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(3)環境と調和のとれた農林水産業の推進	A継	R2	大分県	7,101	GAPを活かす産地育成事業	安全・安心な農産物の生産や農業生産の経営改善等を図るため、GAP(農業生産工程管理)に取り組み、産地を育成し、JGAP等の外部認証を取得する産地を支援する。	1 GAP指導体制整備 2 GAP指導員研修の開催 3 GAPの普及拡大 ・農業者へのGAPの理解促進セミナーの開催	GAP指導員による指導数【経営体】	180	JGAP指導員研修開催(回) JGAP指導員実地向上研修開催(回) GAP理解促進セミナー開催数(回)	1 1 1	農林水産部	地域農業振興課
19	3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)	(3)環境と調和のとれた農林水産業の推進	A特	R7	大分県	57,150	おおいの有機産地等拡大推進事業	持続可能な食料システムを構築するため、「第3次大分県有機農業推進計画」「環境負荷低減活動事業の促進に関する基本計画」に基づき、有機野菜等の生産販売や、環境保全型農業に取り組む産地を育成する。	1 有機農産物の流通・販路拡大(有機農業者組織への補助) 2 有機産品のモデル産地の育成 ・生産者・販売力の向上対策(有機農業団体への委託、研修会の開催等) ・有機産地づくりの推進(有機・有機認証・有機認証等への補助) ・生産者への有機産地づくりの推進(有機農業者、組織への補助) 3 環境負荷低減事業活動の促進 ・グリーンな栽培体系への転換サポート(地区環境負荷低減協議会への補助)	-	-	-	-	農林水産部	地域農業振興課